

## 令和6年度 第1回支援相談員部会研修レポート

記載者：老人保健施設悠々の里 村岡 乃佑

日時： 令和7年1月17日（金）

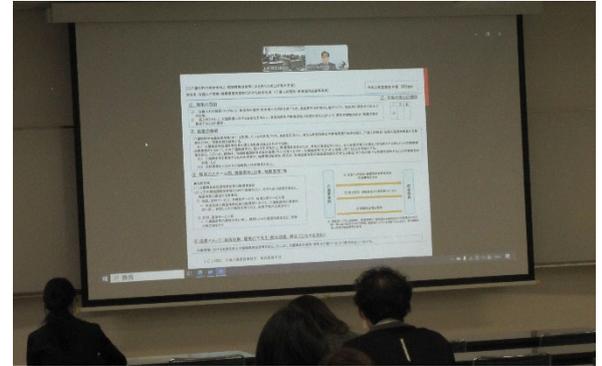
9：00～14：15

場所： 山口県セミナーパーク 研修室 101

参加者：37 施設 47 名

テーマ：午前：基調講演「介護報酬改定についての Q&A」

午後：グループワーク



### 〈内容〉

9：00～12：00 基調講演「介護報酬改定についての Q&A」

講師：小濱介護経営事務所 代表 小濱 道博 氏

オンライン研修として実施

- ・令和9年度介護報酬改定に向けての現在の国の考え方と今後の流れ
- ・現在までの介護報酬改定率の推移と問題点
- ・令和7年度以降の処遇改善加算における注意点
- ・ICT化推進の必要性和気を付けるべき点
- ・令和6年度からの加算要件・減算要件について

以上の点を主に説明いただいた。国通知の文章だけではわかりづらい点を、小濱先生の鋭い視点からの説明で分かりやすくお話いただき大変勉強になった。

支援相談員は、施設の経営面も考えなくてはいけない立場にある。小濱先生生曰く、基本型・その他型では今後の施設運営が立ち行かなくなるとのこと。今後は老人保健施設としての役割をしっかりと果たして加算型以上の類型になる必要があること、自己負担分が増えても利用したいと思われるサービスの提供を目指す必要があることを常に意識しながら、業務に励んでいきたい。

13：00～14：15 グループワーク

1 グループ 5～7 名程度に分かれて実施。

1 回を 30 分目安でグループを変えて 2 回実施。

1 回目を色々な地区を混ぜて意見交換、2 回目を施設類型ごとに分かれての意見交換を行う。

職員の確保やご利用者をいかに増やすか、施設タイプの維持向上とそれに伴う苦労など各施設ごとに悩みや課題があったが、他施設からの助言も多く聞かれて良い情報交換の場となった。



最後になりましたが、講師の小濱先生、研修会に参加いただいた皆様ありがとうございました。